



opus one

Ubi spiritus est
cantus est.

魂があるところに
歌がある

2025 - 2026

ARTISTS & PROJECTS

株式会社 オーパス・ワン
Opus One Co., Ltd.



バリトン

ドイツ

Dietrich Henschel

ディートリヒ・ヘンシェル

2025年



巨匠フィッシャー＝ディースカウの後継者

オペラ、リート、現代音楽まで幅広く活躍する名バリトン

リヨン歌劇場とパリ・シヤトレ座の共同制作ブゾニ「ファウスト博士」でグラミー賞、フィガロ、「タンホイザー」ヴォルフラム、「ドン・ジョヴァンニ」、「ヴォツェック」他、現代作品ではミュンヘン・オペラ・フェスティバルにてウンスク・チン「不思議の国のアリス」マッドハッターを初演と録音(ナガノ指揮)など、世界各地で活躍。ラトル、カンブルラン、シャイー、大野和士らと共演、ガーディナー、ヘレヴェッヘ、アーノンクールとはオラトリオの録音も多い。リートではリサイタルに加えマルメディアプロジェクトにも取り組む。23-24年はフィレンツェ歌劇場で新制作「ファウスト博士」や、アイスラー「ドイツ交響曲」の日本初演(バイグレ指揮 読響)、ボン劇場でシェーンベルク「モーゼとアロン」初のモーゼ役も絶賛を浴びた。



テノール

ブラジル

Ricardo Tamura

リカルド・タムラ

メトロポリタン歌劇場、ドイツのオペラハウスを席卷

知的でドラマティック、圧倒的な美声と声量

ブラジル生まれの日系三世。レパートリーは幅広く、「驚くほど伸びやかな声」極めて安定した、輝ける高音などの賛辞を得ている。もともと科学者を目指していたが、その才能を見出されてからは、ジュリアード音楽院の奨学金を得て学び、チューリヒ歌劇場インターナショナル・オペラ・スタジオに移り、わずか1年で、ドイツ・カッセルでデビュー。ヨーロッパ、アジア、アメリカ各地の劇場にて、これまで900回を超える公演に出演。2013年12月には、メトロポリタン歌劇場に「トスカ」カヴァラドッシでデビューし、その後もたびたび出演している。ベルリン・オペラ・アカデミーなどで教える他、日本にも度々来日。活躍の場を更に広げている。



ヴァイオリン

フランス

Nicolas Dautricourt

ニコラ・ドートリクール



華麗で情熱溢れる音楽表現 今をときめくフランスのエスプリ

フランスの同世代を代表するヴァイオリニスト。モンテカルロ春の芸術祭、ラ・フォル・ジュルネ(ナント/東京)、ランス音楽祭他多くの国際音楽祭に出演。ロイヤル・フィル、フランス国立管、ドイツ放送フィル、シンフォニア・ヴァルソヴィア、キエフ・フィル、ミラノ・スカラ座室内管他と共演。指揮者はP.ヤルヴィ、J.=P.トルトゥリエ、山田和樹、D.R.デイヴィス、Y.バシュメット、J.=J.カントロフ、井上道義などと共演。ヴィエニャフスキ、ロドルフォ・リビツァー賞、ヴィオッティなど多くの国際コンクール入賞。ジャズにも造詣が深い。2017年コルビニーの音楽祭の総裁および芸術監督に就任。1713年クレモナ製のストラディヴァリウス「Château Fombrauge」を使用。



チェロ

イスラエル

Matt Haimovitz

マット・ハイモヴィッツ

共同招聘:ヤタベ・ミュージック・アソシエイツ

卓越した才能と多様なスタイル 革新派ヴィルトゥオーゾ

1970年生まれ。13歳でメータ指揮イスラエル・フィルのソリストとしてデビュー。師レナード・ローズに代わり、スターン、ロストロポーヴィチ等と共にカーネギー・ホールに初登場。これまでにバレンボイム、スラットキン、ナガノ、デニス・ラッセル・デイヴィス、ボストン響、イギリス室内管、ニューヨーク・フィル、ベルリン・フィルなどと共演。録音分野では、1988年レヴァイン指揮、シカゴ交響楽団をバックにドイツ・グラモフォンでデビュー以来、意欲的な作品で多方面から注目を集める。ジュリアード音楽院でレナード・ローズ、ロナルド・レオナルド、ヨーヨー・マに師事。ハーバード大学学士号取得。マネス音楽院初となるジョン・ケージ・フェローに就任。使用楽器は1710年製マテオ・ゴフリヤー。



クラリネット

イタリア

Alessandro Carbonare

アレッサンドロ・カルボナーレ

2025年

アバドも認めた驚異の才能、サンタ・チェチーリア管の首席奏者

1967年イタリア生まれ。フランス国立管首席を15年間務めた後、2003年よりサンタ・チェチーリア国立音楽院管弦楽団の首席奏者を務める。ジュネーヴ、プラハ、トゥーロン、ミュンヘン、パリなど数々の国際コンクールで輝かしい受賞歴を誇る。ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響などへ首席奏者として客演。ムーティ、小澤征爾、デュトワ、マズア、スヴェトラノフ、ハイティンク他と共演。アバド指揮ルツェルン音楽祭におけるモーツァルト協奏曲の収録(ドイツ・グラモフォン)は、2013年第51回レコード・アカデミー賞獲得。ジャズやクレズマー音楽にも傾倒する。サンタ・チェチーリア国立アカデミア、キジアーナ音楽院サマーコース教授。



クラリネット

フランス

Philippe Berrod

フィリップ・ベロー

2025年

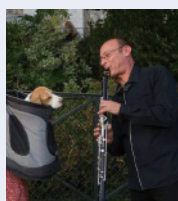
柔らかな音色と機知に富む表現 パリ管弦楽団首席奏者

1995年よりパリ管の首席奏者を務める。パリ国立高等音楽院にて満場一致の一等賞を獲得。パリ、ランス、トラパニなどの国際コンクールで受賞多数。幅広いコンチェルトレパートリーを持ち、ヨーロッパ各地の楽団へ定期的に招かれる他、世界各地でソリストとしても活躍。2011年よりパリ国立高等音楽院の教授を務め、世界各地で多くのマスタークラスを行っている。メシアン、ブーレーズ、ベリオ、ペンデレツキ、デニソフ、デュサパン、マヌリ他、多数の現代作曲家とコラボレーションを行っている。様々なアンサンブルと独自のプロジェクトにも取り組み、シルバ・オクテットとはフランス3(フランスTV)への映像作品も制作するなど意欲的な活動を続けている。

Ensemble Projects

企画 1

モーツァルトが愛した バセットクラリネット



ベロー自身が開発に協力した新しいバセットクラリネットを用い、本来この楽器のために書かれたモーツァルトの作品をお届けします。

♪ モーツァルト：
クラリネット協奏曲
イ長調 K. 622 など

企画

2

若者たちとの共演

パリ国立高等音楽院で教鞭もとるベローは、次世代の演奏家との交流を何よりも望んでいます。リハーサルにたっぷり時間をかけた充実したコラボレーションが可能です。

【対象例】地元の音大生・オーケストラメンバー など (対応言語: 仏語・独語・英語)

企画

3

with ダネル弦楽四重奏団

現地でたびたび共演しているダネル弦楽四重奏団。日本でもファンの多い名門カルテットとの、躍動する妙技の掛け合いをお楽しみください。

♪ モーツァルト：
クラリネット五重奏曲 イ長調 K. 581 など
(バセットクラリネット使用)

プロフィール ▶ P6



クラリネット・指揮

イギリス

Michael Collins

マイケル・コリンズ

魅惑の音色と真の品格 クラリネット界のレジェンド

ソリストとして傑出したキャリアを誇り世界有数のオーケストラ、指揮者との共演多数。現代作品を含むレパートリーは幅広く、2007年ロイヤル・フィルハーモニック協会より「インストゥルメンタリスト・オブ・ザ・イヤー」授与。室内楽ではシフ、アルゲリッチ、イッサーリス、プレトニョフなどとも共演。2021年ウィグモア・ソロイストを結成。近年は指揮者としても活躍し、シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア首席指揮者、ロンドン・モーツァルト・プレイヤーズ芸術監督ほか、BBC交響楽団、チャーリッヒ室内管弦楽団などの指揮および吹き振りを行う。シャンドス・レーベル、ドイツ・グラモフォン、BIS、デッカ、EMI、ソニーから多数のCDをリリース。2015年大英帝国五等勲爵士を受章。ヤマハ・クラリネットを使用。



フルート・指揮

フランス

Patrick Gallois

パトリック・ガロワ

フルーティスト、指揮者として世界中で活躍
フランスを代表する音楽家

17歳でパリ国立高等音楽院に入学し、J.-P.ランパルに師事。リール国立管弦楽団を経て、21歳でL.マゼール率いるフランス国立管弦楽団の首席となる。P.ブーレーズ、小澤征爾、L.バーンスタイン、S.チェリビダッケなどと共演。近年は指揮者活動にも力を注ぎ、2003年より9年間、シンフォニア・フィンランドの芸術監督・指揮者を務めた後、世界中のオーケストラへ客演を行っている。バルセロナ響、ロンドン・モーツァルト・プレーヤーズ、チェコ室内管とはCDをリリース。ソリストとしても活躍を続けており、2017年には弟子である瀬尾和紀との共演でメルカダントのフルート協奏曲第2集（共演：チェコ室内管弦楽団）やW.F.バッハの二重奏曲集などを録音した。



トランペット

USA

Thomas Hooten

トーマス・フートウン

アメリカのメジャーオケNo.1の注目株
ロサンゼルス・フィル首席奏者

フロリダ出身。アメリカ海兵隊バンド、インディアナポリス響副首席、アトランタ響首席を経て、2012年よりロサンゼルス・フィルハーモニックの首席奏者を務める。ソリストとして、ロサンゼルス・フィル、アトランタ響、セントポール室内管、アメリカ海兵隊バンド、アメリカ空軍バンド、フォートウェイン・フィル、リッチモンド響、名古屋フィルなどと共演ほか、シカゴ響、ワシントン・ナショナル響、セントルイス響、グランド・ティートン音楽祭、ハリスバーグ響、ボルティモア響などで演奏。現在、南カリフォルニア大学で教鞭をとる他、ジュリアード音楽院、ギルドホール音楽院など全米各地や世界各国でワークショップを行っている。



トランペット

フランス

Eric Aubier

エリック・オービエ

2025年

モーリス・アンドレの後継者
フランス管楽器の伝統を鮮やかに体現

14歳よりパリ国立高等音楽院にてモーリス・アンドレに師事し、当時の最年少で修了。ブラハ、トゥーロン、パリの国際コンクール優勝。19歳でパリ国立歌劇場管ソロ奏者を経て、ソリスト活動と教育に専念。ジョン・ミョンフン、プレートル、ブーレーズ、カントロフなどと共演。日本でもリサイタル、マスタークラス他、2010年サントリーホールにて「1+235本のトランペット大集合」を開催し、話題を呼んだ。現代作曲家からの作品献呈も多く、レパートリー開拓に大きく貢献している。リュエイユ・マルメゾン・パリ地方高等音楽院教授、英国王立音楽アカデミーと尚美ミュージックカレッジ専門学校の客員教授、ローザンヌ高等音楽院教授の傍ら、2015年日本で「エリック・オービエ国際フレンチトランペット音楽院」を開校。



ピアノ

スペイン

Joaquín Achúcarro

ホアキン・アチュカロ

共同招聘：ヤタベ・ミュージック・アソシエイツ

スペイン・ピアノ界の至宝
情熱を体現する洗練されたピアニズム

1936年生まれ。1959年リヴァプール国際コンクール優勝以来、ベルリン・フィル他と共演、C.アバド、R.シャイー、C.デイヴィス、Z.メータ、小澤征爾、S.ラトルなどからも絶大な信頼を浴びる、世界最高の巨匠のひとり。CDはホアキン・ロドリゴ唯一のピアノ協奏曲ほか多数、DVD「アチュカロ・プレイズ・ブラームス」（C.デイヴィス指揮ロンドン響）や「ファリャ&フレンズ」（S.ラトル指揮ベルリン・フィル）でも見事な音楽性を披露。2000年「平和のためのユネスコ・アーティスト」に選出。2003年スペイン国王より国家功労十字勲章を授与。1989年よりアメリカの南メソジスト大学の名誉教授。キジアーナ音楽院名誉教授、同院国際サマーコースの専任講師。



ピアノ

イタリア

Gloria Campaner

グロリア・カンパネル



優美で多才 センス溢れる音楽性

ヴェネツィア生まれ。12歳でヴェネツィア交響楽団と共演デビュー。パデレフスキ国際コンクールほか受賞多数。J.モーツァー、I.ギトリス、クレモナ四重奏団、ベルリン・フィル、シュトゥットガルト放送響、ミラノ・スカラ座管、サンタ・チェチーリア国立音楽院管、ロイヤル・コンサートヘボウ管、メトロポリタン歌劇場管のメンバーなどと共演。マールボロ音楽祭では内田光子やL.フライシャーらとコラボレートした。新曲初演やダンサーとのコラボレーション、独自の教育プロジェクトなど、多彩な活動を展開する。シチリア島メッシーナの「Associazione Bellini」音楽祭コンサートシリーズの芸術監督、南アフリカのネルソン・マンデラ大学のピアノ科教授も務める。



ピアノ・指揮

イギリス

Freddy Kempf

2025年

フレディ・ケンプ

爆発的な超絶技巧と溢れる情感 伝説の巨匠の血をひく無二の才能

1977年ドイツ人の父と日本人の母のもとロンドンに生まれる。8歳でロイヤル・フィルとコンチェルトデビュー。1998年チャイコフスキー国際コンクール(第3位)では、“コンクールの真のヒーロー”と称された。ヤルヴィ、デュトワ、サヴァリッシュ、シャイー、アシュケナージ、ペトレンコ、オラモ、デミルカーノフ、アルティノグリュ、リットン、山田和樹、小泉和裕、ロイヤル・フィル、フィルハーモニア管、バーミンガム市響、エーテボリ響、ベルゲン・フィル、ミラノ・スカラ座フィル、サンフランシスコ響、フィラデルフィア管、モスクワ国立響、チューリッヒ・トーンハレ管、ドレスデン・フィル、N響、名フィルなどと共演。BISにて録音多数。チャイコフスキー国際コンクールの審査員も務める。



ピアノ

USA

Alexander Kobrin

アレクサンダー・コ布林



研ぎ澄まされた美しい音 巨匠の風格漂う孤高のピアノイズム

1980年モスクワ生まれ。モスクワ音楽院にてT.ゼリクマン、L.ナウモフに師事。ヴァン・クライバーン、ブゾーニ各優勝、浜松で最高位ほか第14回ショパン国際ピアノコンクール第3位。ニューヨーク・フィル、読響、東響、ロシア・ナショナル管、イギリス室内管、ヴェルディ響、スイス・ロマン管、モスクワ・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、ベルリン響、スウェーデン放送響、BBC響、プレトニョフ、コロフスキ、エルダー、シナイスキー、コンロン、フロール、ラザレフ、ペトレンコ、トーヴェイ、小林研一郎、山下一史などと共演。2010年よりアメリカ在住。コロラド州立大学シュオブ音楽学校、ニューヨーク大学スタインハート校を経て、2017年よりイーストマン音楽学校にて教鞭をとる。国際コンクールの審査員も多く務める。



ピアノ

フランス

Emmanuel Despax

エマニュエル・デスパックス

2025年



鮮やかで^{てら}銜いないイマジネーション 聴き手を虜にする誠実な解釈

パリ生まれ、ロンドン在住。ユーディ・メニューイン音楽学校、英国王立音楽大学に学び、クラウディオ・アラウの高弟ルース・ナイに師事。ロマン派とポスト・ロマン派作品の類まれなる演奏家として、ヨーロッパ各国、南米、ニュージーランドなどで演奏。BBC響、バーミンガム市響、BBCスコティッシュ響、クライストチャーチ響などと共演。録音も多く、協奏曲はブラームス第1番(A.リットン指揮BBC響)、サン=サーンス第2番、ショパン(室内楽版)他、ソロはバッハの編曲作品集、ショパンの前奏曲、自身編曲の「夢のあとに」など、BBCミュージック・マガジンやタイムズ紙上でいずれも高評価。2023年日本での初リサイタルは絶賛された。2024年新設のベビシュタイン・ホール(ロンドン)のレジデンスアーティスト。



弦楽四重奏

ベルギー

Quatuor Danel



ダネル弦楽四重奏団

結成33年 躍動するアンサンブル

現代作曲家とのコラボレーションや特にロシアの作曲家を強みとし、世界の音楽シーンを先導するカルテット。伝統的な弦楽四重奏曲に新たな視点から生氣を吹き込む演奏は各方面から絶賛されています！

【メンバー】

マルク・ダネル Marc Danel ヴァイオリン
 ジル・ミレ Gilles Millet ヴァイオリン
 ヴラッド・ボグダナス Vlad Bogdanas ヴィオラ
 ヨヴァン・マルコヴィッチ Yovan Markovitch チェロ

関連企画 ▶ P3に掲載

Profile

1991年結成。ハイドン、ベートーヴェン、シューベルト、ショスタコーヴィチ、ヴァインベルクの弦楽四重奏曲のツィクルスでは大胆で濃密な表現が高い評価を受ける。W.リーム、H.ラッヘンマンなど主要な現代作曲家とのコラボレーションも意欲的に行う。マンチェスター大学、オランダ弦楽四重奏アカデミー、UCLAなどにて教育活動にも熱心に取り組む。ヨーロッパ各国、台北、アメリカ、日本など世界各地の主要ホール、様々な音楽祭にも招かれて、2019年からはウィグモアホールのレジデンスカルテットを務める。2018年にフランク、2019年にはチャイコフスキー、ハルトマンのCDをリリース。2005年以来たびたび来日し、札幌、釧路、新潟、東京、滋賀、福岡などで好評を博している。



レクチャーコンサートでは、ショスタコーヴィチ作品を軸に弦楽四重奏の魅力を伝え、深い感動を呼んだ。
 [写真提供:びわ湖ホール]



金管五重奏

USA

Boston Brass



ボストン・ブラス

絶妙のアレンジと演出で繰り広げる

エンターテインメント

親しみやすく楽しい雰囲気、クラシックのアレンジ、ジャズスタンダードから金管五重奏のオリジナルレパートリーまで、幅広いプログラムとユーモアたっぷりのパフォーマンスであらゆる世代を虜にしています。

【メンバー】

ジェフ・コナー Jeff Conner トランペット
 ホセ・シバハ Jose Sibaja トランペット
 クリス・カステラノス Chris Castellanos ホルン
 ドミンゴ・パグリュカ Domingo Pagliuca トロンボーン
 ウィリアム・ラッセル William Russell テューバ

Profile

1986年に設立、35年以上にわたり活躍を続ける金管五重奏団。親しみやすく楽しい雰囲気の中で、独自のアレンジで幅広いスタイルの音楽を提供することをモットーに、これまでに全米50州、30ヶ国以上で演奏。単独コンサートに加え、オーケストラや吹奏楽、ジャズバンド等との共演のほか、ジュリアード音楽院、英国王立音楽アカデミー等、世界各地でのマスタークラス、またミッドウェストクリニック、世界吹奏楽協会、日本バンドクリニック等へも、演奏や指導のため招かれている。録音も多彩で、ラテン音楽の名曲集「Latin Nights」、クラシック曲を収録した「Within Earshot」、2枚のクリスマスCD、クラシックとジャズの「Blues for Sam」(2022年)等いずれも好評を博す。YAMAHAアーティスト。

岡原 慎也

関連企画 ▶ P9に掲載

日本屈指の
ドイツ・ロマン派ピアニスト

東京藝術大学を経てベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学にて研鑽を積む。H.プライ、T.アダム、D.ヘンシェル、シュトイデ・カルテット、シュテファン・ゲンツ、マルティヌー・カルテットなどと、国内外で共演多数。06年チェコで指揮者デビュー。チェスキークルムロフ音楽祭、リヒャルト・シュトラウス音楽祭、グラン・カナリア音楽祭などに招待される。D.ヘンシェル、H.ドイチュ、F.シュヴィングハマーらと「ドイツ歌曲解釈の夏期講習」を開催。京都音楽賞、大阪文化祭賞本賞、音楽クリティッククラブ賞、第66回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。CDは20枚以上リリースされている。現在、大阪音楽大学特別教授及び名誉教授。日本ドイツリート協会会長、ポラリス国際音楽祭音楽監督。

橘高 昌男

関連企画 ▶ P10に掲載

抜群のテクニックと
豊かな表現

東京藝術大学を首席卒業。在学中に安宅賞を受賞。第65回日本音楽コンクール第1位、イル・ド・フランス国際ピアノコンクール第1位など国内外で入賞を果たす。文化庁在外研修員としてジュネーブ音楽院ソリストディプロム課程卒業後、パリ国立地方音楽院にて更に研鑽を積む。ヨーロッパCATV「MEZZO」、NHK「ぴあのピアノ」「スーパーピアノレッスン」、NHK-FM「名曲リサイタル」に出演。東響、都響、札幌、新日本フィルなど数々のオーケストラと共演。また、定期的にフランス・フレーヌ他にてマスタークラスやコンサートに招聘されるなど活発な活動を展開。現在、武蔵野音楽大学、東京音楽大学で後進の指導にあたっている。

黒田 亜樹

関連企画 ▶ P11に掲載

ジャンルを越えた
マルチピアニスト

東京藝術大学卒業後、伊ペスカラ音楽院高等課程を最高位修了。フランス音楽コンクール優勝。ジローナ20世紀音楽コンクール現代作品特別賞受賞。現代音楽演奏コンクール優勝、朝日現代音楽賞受賞。「SCM世界音楽の日々」「現代の音楽展」「サントリーサマーフェスティバル」「B→C」など、主要な現代音楽演奏会にて内外作品の初演多数。シチリアのエトネ音楽祭出演などイタリアを中心に活動。米オドラデクレールより「火の鳥〜20世紀音楽ピアノのための編曲集」をリリース。イギリスBBCミュージックマガジンで5つ星を獲得、レコード芸術誌特選盤となる。「東京現音計画」メンバーとしてサントリー芸術財団第13回佐治敬三賞(2013年度)受賞。リドット国際アカデミー教授。

ウララ・ササキ

ヨーロッパで培った
色彩豊かな音楽性

12才でフェニーチェ劇場にてデビュー。バドヴァ国立音楽院を首席・名誉賞を得て卒業。ウィーン国立音楽大学を首席卒業。R. ブッフビンダー、T.ニコライエヴァ、H.メディモレッツに師事。パイロイト国際音楽コンクール第1位及びパイロイト市長賞、ロンゴ音楽コンクール、ロベレ・ドーロ国際音楽コンクール、ガルガーノ音楽コンクール、トーレ・オルサイア国際音楽コンクール等で優勝。バーゼル・シンフォニー、パイロイト・グラ響等と共演。ソリストとして活躍する他、海外の著名な演奏家と共演し、NHKテレビ・ラジオでも放映されるなど、多彩な活動を行っている。(一社)大阪国際音楽アカデミー理事。日本ギロック協会名誉会員。武蔵野音楽大学非常勤講師。

大西 梓

弦の本場イタリアで活躍
正統派ヴァイオリンの音色

桐朋学園大学卒業後イタリアへ渡り、F.モルラッキ音楽院を最優秀卒業。サンタ・チェチーリア国立アカデミーを首席卒業。2007年日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門大学の部第2位(1位なし)。2010年リヴィエラ・エトゥルスカ・コンクール第1位。同年ピアノトリオ「Trio Les Amis」を結成し、ロスピギオーシ・コンクールのトリオ・カルテット部門、クレッシェンド・コンクール室内楽部門、バドヴァ国際音楽コンクール室内楽部門それぞれ1位、プレミオ・グイード・パビーニ国際室内楽コンクール第2位など受賞多数。現在、オルケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャのコンサートミストレス、イ・ソリスト・ディ・アクイラーニのメンバー。

瀬崎 明日香

関連企画 ▶ P10に掲載

しなやかに大胆に…
情熱ほとばしる成熟のソリスト

東京藝術大学を首席卒業後、パリ国立高等音楽院大学院修了。R.パスキエ、J.J.カントロフ、C.イヴァルディ、F.アーヨに師事。宝塚ベガ音楽コンクール第1位、日本音楽コンクール第1位。L.モーツァルト国際コンクール第3位、ヴィエニャフスキ国際コンクール第4位、トリエステ国際室内楽コンクール最高位受賞、フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウスコンクール優勝など受賞多数。読響、都響、東響、日フィル、新日本フィル、アンサンブル金沢、名フィル、札幌、仙台フィル、ミュンヘン放送響、ブルターニュ響等と共演。コバケンとその仲間たちオーケストラのコンサートミストレスを務める他、アウトリーチ活動も積極的に行っている。

チェロ

Marumo Sasaki

マルモ・ササキ

関連企画▶P10に掲載

アジア人初、バレンボイム率いる
ベルリン歌劇場管首席奏者

音楽家の両親と共に4歳でイタリアに渡る。パドヴァ国立音楽院を首席卒業。ローザンヌ音楽院ヴィルトゥオーソクラスを一等賞及び名誉賞を得て卒業後、ベルリン国立芸術大学大学院ソリストクラス修了。林峰男、W.ベットヒャー、D.ゲリンガスなどに師事。ジェノヴァ国際チェロ・コンクール、アスペッタルティ国際音楽コンクールなど、優勝多数。ローザンヌ室内管弦楽団、バーデン＝バーデン・フィルハーモニー管弦楽団等と共演。シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭管、ベルリン響を経て、ベルリン国立歌劇場管弦楽団(当時、音楽監督D.バレンボイム)に在籍し、フォアシュペーラーも務めた。ソリスト及び室内楽奏者として幅広い演奏活動を行っている。

ホルン

Jo Kishigami

岸上 穰

ドイツで磨いた美音が冴える
東京都交響楽団ホルン奏者

東京藝術大学を安宅賞ならびにアカンサス音楽賞を受賞し卒業。フランクフルト音楽舞台芸術大学を首席で卒業。京都芸術祭毎日新聞社賞受賞。日本管打楽器コンクール第1位。ソリストとしてレ・シエクル、都響など国内外のオーケストラと共演。サイトウキネンフェスティバル、ブラハの春国際音楽祭などに参加。NHK-FMリサイタル・パッショ、東京オペラシティB→Cに出演。ドイツOrganumよりアルバム「DE PROFUNDIS」をリリース。Travel Brass Quintet+、Brass Ensemble ZERO tokyo、つの笛集団、東京シンフォニエッタ他メンバー。デトモルト州立歌劇場研修生、ヴィースバーデン・ヘッセン州立歌劇場契約団員を経て、2009年より東京都交響楽団ホルン奏者。東邦音楽大学講師。WaldKonzert代表。

フルート

Tomoko Iwashita

岩下 智子

華麗でのびやか、
心に染み入るフルート

東京藝術大学、同大学院修了。在学中に東京文化会館主催新人推薦音楽会、及び日本演奏連盟新人演奏会に出演。1983年西日本新聞社賞受賞。1986年ドイツ学術交流会(DAAD)給費留学生としてドイツ、デトモルト音楽大学マスタークラス修了。ドイツ各地での演奏会に出演。1988年イタリアのトリエステ・デュイーノ国際コンクール第2位(第1位はE.パコ)、ザルツブルグ音楽祭、イギリスノリッジ音楽祭など海外でも活躍。また、NHK-FMにたびたび出演。室内楽奏者としても幅広く活躍し、全国で演奏活動を行う。CDは、フルートとハーブによる「フランスの香り」、ゴーパー作品集「ゴーパーの世界」をリリース。アジア・フルート連盟理事。武蔵野音楽大学講師。

フルート

Kazunori Seo

瀬尾 和紀



多彩で洗練された音楽

パリ国立高等音楽院を首席卒業。ニールセン、ランバル、ジュネーヴなどの国際コンクールで受賞。フランスと日本を拠点に、世界各地で、ソリスト活動、音楽祭や国際コンクールの審査員などで活躍。都響、読響、日本フィル、新日本フィル、東京シティ・フィル、大阪フィル、広響、九響、札幌など、バロックから現代曲に至る幅広いレパートリーで共演。近年は、共演ピアニスト、編曲、指揮、音楽アカデミーの主宰、自身のCDレーベル《Virtus Classics》でのプロデュースなど、様々な企画、演奏で話題を呼んでいる。秋吉台ミュージック・アカデミー音楽監督、名古屋音楽大学客員准教授。京都芸術祭賞、北九州市民文化賞、福岡県文化賞を受賞。

金管五重奏

多国籍

The Asian Connection B.Q.

アジアン・コネクション

アジアを股にかけ活躍する名手達による
縦横無尽のステージ

元アトランティック・ブラス・クインテットメンバーとしてNYを拠点に活躍したヒロ・ノグチの呼びかけにより、2016年に結成。超個性派集団が作り出す音楽のマジック、正統派にしてエキセントリック、そして正確なテクニックで聴衆を魅了する最強のブラスクインテット！東京や日本各地での公演、楽隊や吹奏楽団との共演ほか、学校公演や公開リハーサル、マスタークラスなど、教育活動にも力を注いでいる。

【メンバー】

ヒロ・ノグチ Hiro Noguchi トランペット
ソリスト、元アトランティック・ブラス・クインテット

オッタビアーノ・クリストフォリ Ottaviano Cristofoli トランペット
日本フィルハーモニー交響楽団 ソロ・トランペット奏者

高橋将純 Masazumi Takahashi ホルン
大阪フィルハーモニー交響楽団 トップ奏者

葛西修平 Shuhei Kasai トロンボーン
読売日本交響楽団

ピーター・リンク Peter Link テューバ
京都市交響楽団



ヒロ・ノグチ Hiro Noguchi

鋭い感覚で多様な
スタイルを実践
鬼オトランペッター

米ビーボディ音楽院卒業、メリーランド大学修了。全米トランペットコンクール2位。"スムーズで官能的(ワシントン・ポスト紙)"など絶賛を浴びる。アトランティック・ブラス・クインテット、ブロードウェイ、ビッグバンドのリード・トランペット、ニューヨーク・シティバレエ、オルフェウス室内管弦楽団の日本ツアー参加など多彩に活躍。多くの現代作品の世界初演や録音を行う。

抜群の知名度を誇るテノール歌手が贈る、

郷愁とパッション！

対象

幅広い世代
(推奨:40代~)
[鑑賞型]
未就学児入場不可



ジョン・健・ヌッツォ と共に

企画概要

ウィーン国立歌劇場やメトロポリタン歌劇場など世界の名門歌劇場で活躍し、グルベローヴァやドミンゴなど超一流歌手との共演など、輝かしいキャリアを誇るジョン・健・ヌッツォ。TBS系「情熱大陸」や2度のNHK「紅白歌合戦」など、メディア出演でも広くその名を知られています。ヌッツォの類稀なる美声に、熟練の歌曲ピアニスト岡原慎也が寄り添い、至福のときをお届けします。

出演

ジョン・健・ヌッツォ (テノール)

John Ken Nuzzo

2000年にウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭に出演後、2003年よりメトロポリタン歌劇場に出演。NHK紅白歌合戦への出演やNHK大河ドラマ「新選組！」メインテーマを歌うなど、クラシックファン以外にも抜群の知名度を誇る。類まれな声とテクニック、幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。上皇上皇后両陛下とローマ教皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLB、NFLやサッカー国際試合で国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルグ、ブルゾン、ヌッチ等世界の名歌手や、N響、東響、札響、京響、東フィル、名フィル、仙台フィル、OEK、ミュンヘンフィル等国内外のオーケストラへ客演。近年はドミンゴと歌劇「真珠とり」の二重唱や世界的ホルン奏者のバボラークとブリテンの珠玉の名作を共演し称賛を得ているほか、「美しき水車小屋の娘」抜群版の配信や、アメリカの作曲家の作品に焦点をあてたりサイタルなどにも取り組んでいる。第13回出光音楽賞受賞。

オフィシャルサイト<http://www.jkn-tenorissimo.com>

岡原 慎也 (ピアノ) Shinya Okahara



プロフィール▶P7参照

企画 1 懐かしい日本の歌と憧れのオペラの名曲を

日本のうた 世界の歌

年配のお客様に喜ばれる日本の愛唱歌と、オペラやミュージカルの名曲がずらりと並ぶプログラムを、フレンドリーなトークを交えてお届けします。

※曲目は一例です。

♪ NHK大河ドラマ『新選組!』メイン・テーマ

♪ 荒城の月

♪ ミュージカル『ウエスト・サイド・ストーリー』より

♪ 歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」

♪ 明日へかける橋(サイモン&ガーファンクル)※マイク使用曲 ほか



企画 2 新しいスタイルへの挑戦

「冬の旅」

シューベルト、魂の傑作にしてドイツリート of 金字塔である「冬の旅」。リートピアニストの第一人者である岡原慎也とともに、ジョン・健・ヌッツォにしかできない、新しいシューベルトの世界をお届けします。

♪ シューベルト: 歌曲集「冬の旅」D911



圧倒的な存在感で惹きつける、

正統派クラシックコンサート

対象

幅広い世代
[鑑賞型]
未就学児入場不可

瀬崎明日香

溢れる弦の魅力

人気抜群のソリスト、
また「コバケンとその仲間たちオーケストラ」
コンミスなどでも活躍する瀬崎明日香による、
聴きごたえたっぷりのコンサート。

瀬崎 明日香 (ヴァイオリン)

Asuka Sezaki

プロフィール▶P7参照

企画 1 芳醇な、弦の共鳴

瀬崎明日香(ヴァイオリン)
& マルモ・ササキ(チェロ)

バレンボイムのもとベルリン国立歌劇場管
で活躍したマルモ・ササキとの情熱的な
デュオ。学校等へのアウトリーチもご相談
ください。

♪ モーツァルト:
「魔笛」の主題による
変奏曲より

♪ ヘンデル=ハルヴェオルセン:
パッサカリア

など



マルモ・ササキ(チェロ) Marumo Sasaki
プロフィール▶P8参照

企画 2 色彩豊かな弦の掛け合い

瀬崎明日香(ヴァイオリン)
& 大萩康司(クラシックギター)

パリ国立音楽院時代から深い信頼を寄せあう
二人による、超絶技巧と抒情の交歓。絶えず湧
き出すアイデアから放たれる新鮮なサウンド
で魅了します。

♪ ピアソラ: タンゴの歴史

♪ ヴィタリー:
シャコンヌ ト短調

♪ パガニーニ:
ソナタ・コンチェルタータ
など



大萩 康司(ギター) Yasuji Ohagi

パリ・エコール・ノルマル音楽院、
パリ国立高等音楽院、イタリア・
キジアーナ音楽院で学ぶ。世界各
地の音楽祭に招かれる他、セルフ
プロデュース企画ではギターの
可能性を追い続ける。TV等メ
ディア露出、CD等のリリースも
多数。洗足学園音楽大学、大阪音
楽大学各客員教授。

企画 3 ヴァイオリンの魅力を満喫

瀬崎明日香ヴァイオリンリサイタル

ソナタを軸にした本格的なリサイタルから、名曲を集めた学校公演
まで、多様な俊英ピアニストとお届けします。

♪ サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン
♪ フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調 など

共演ピアニスト例



エマニュエル・シュトロッセ
Emmanuel Strosser



橘高 昌男 Masao Kitsutaka
プロフィール▶P7参照



菊地 裕介 Yusuke Kikuchi





黒田 亜樹 (ピアノ) Aki Kuroda

プロフィール▶P7参照

※曲目は一例です

企画 1 対象:小学生～幅広い世代[鑑賞&参加型]

新感覚フルート・エンターテインメント



クラシック、ミュージカルからジャズまで、新鮮な感覚と関連な技巧でフルート界に新しい風を吹き込む姉妹デュオ。学校等へのアウトリーチもご相談ください。

♪ I got rhythm (G.ガーシュウィン) ♪ 愛の讃歌 など

黒田 由樹 (フルート) Yuki Kuroda

京都市立芸大卒業、東京藝大大学院修士課程修了。クラシックで鍛えた抜群の技量に加え、ジャンルを超えた新鮮な感受性によるアプローチで活躍の分野を広げ、国内の主要オーケストラ、ミュージカル、バレエ、映画などの分野で活躍。「Halocline」のメンバーとしてCD2枚をリリース。

バッハから現代曲、
クロスオーバーまで
マルチな活動が話題を呼ぶ

黒田亜樹 音楽ボードレス プロジェクト

イタリア・ミラノ在住。柔軟でユニークな感性で
聞く側を虜にするピアニスト黒田亜樹による
子供から大人まで楽しめるコンサート企画。

企画 2 対象:幅広い世代[鑑賞型]

魅惑の2台ピアノ

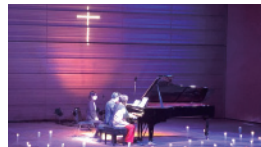
赤 (赤松林太郎) × 黒 (黒田亜樹) デュオ



壮大な世界観! 共にイタリアで活躍し、四半世紀に渡る友情で結ばれた「赤松×黒田」が感動の渦を巻き起こす。

♪ レクイエム (モーツァルト=チェルニー) ♪ ジュピター (G.ホルスト) など
※2台ピアノ版

▼光とピアノのレクイエム



赤松 林太郎 (ピアノ) Rintaro Akamatsu

2000年クララ・シューマン国際ピアノコンクール受賞。アメリカ、ヨーロッパ、アジア各国で公演を行う。2016年よりハンガリーのダヌビア・タレント国際音楽コンクール審査員を務め、ヨーロッパ各地の音楽祭、国際コンクールなどにも多く招かれている。

企画 3 幅広い世代[鑑賞型]

現代音楽のクラブ的展開! 全身を震撼する音体験



東京現音三重奏

黒田亜樹 (ピアノ)
大石将紀 (サクソフォン)
有馬純寿 (エレクトロニクス)

写真提供:
豊中市立
文化芸術センター

東京現音計画メンバー3人によるジャンルレスな響宴。難解と言われがちな現代音楽が、恍惚とした音響体験に昇華される圧巻のパフォーマンスは一度知ったら病みつきに。

♪ リタニア (佐藤聡明 1977)
♪ エレクトリック・カウンターポイント (S.ライヒ 1987) ※sax版
♪ 逆に、(坂東祐大×Pause Catti 2021)
※豊中市立文化芸術センター委嘱作品 など

東京現音計画 Tokyo Gen'On Project

現代音楽の第一線で活動する演奏家によるアンサンブルとして2012年に結成。日本初演曲、ユニークな編成の委嘱作品を中心としたプログラムに取り組む。サントリー芸術財団第13回佐治敬三賞(2013年度)受賞。

企画 4 幅広い世代[鑑賞型]

イタリア屈指の弦楽四重奏団 「クアルテット・プロメテオ」の二人と

黒田亜樹ピアノトリオ



♪ ラヴェル: ピアノ三重奏曲 イ短調 など

アルド・カンパニャーリ Aldo Campagnari, Violin (ヴァイオリン)

フランチェスコ・ディロン Francesco Dillon, Cello (チェロ)

黒田亜樹 (ピアノ) Aki Kuroda, Piano

コンサートなどの
動画はこちら



テレビでおなじみ

“抱腹絶倒のトーク”と珠玉の演奏で

クラシックの名曲を

青島 広志

プロデュース！

青島 広志 (お話・指揮・ピアノほか) Hiroshi Aoshima

抜群の知名度、人気のマルチタレント

Profile

東京藝術大学及び同大学院を首席で修了。ピアニスト、指揮者、作曲家にとどまらず、司会者・イラストレーター・少女漫画研究家など、マルチアーティストとして活躍。日本テレビ「世界一受けたい授業」、テレビ東京「たけしの誰でもピカソ」、テレビ朝日「題名のない音楽会」などのTV出演では、強烈で独特なキャラクターが大人気を博している。

対象

幅広い世代

〔鑑賞型〕

未就学児入場不可

企画概要

とにかく楽しい！クラシックがこんなに面白いなんて！

テレビでおなじみ「青島先生」が、一流の演奏家とクラシックの名曲をお届けするコンサート。作曲家や作品の面白エピソードなど、青島先生の爆笑トークにお客様は涙を流して笑っぱなし。クラシック音楽のかしこまったイメージが一変します。

※曲目は一例です

企画 1

青島広志 & ブルーアイランド楽団 とっておきの音楽会

青島広志の呼びかけで結成した最高水準の室内オーケストラが、一流の演奏をお届けします。
青島広志がピアノを弾き、ステージを駆け巡っておしゃべりする、TVのイメージに最も近いコンサートが実現します。

【出演】青島広志(ピアノ・お話／構成・編曲)、室内オーケストラ(17名)

♪おもちゃの交響曲(L.モーツァルト)

モーツァルトのお父さんが作曲。子供用のラッパやガラガラ、鳥笛など、沢山のおもちゃが登場します。

♪交響曲第45番「告別」より“第4楽章”(J.ハイドン)

休みを与えてくれない領主にハイドンが音楽で訴えた作品。曲の途中で演奏者が次々に退場し、指揮者までもが…。

★青島画伯による作曲家の似顔絵講座

青島広志が描く作曲家の似顔絵などを交え、世界一わかりやすい音楽の授業が展開されます。

など

コンサートの
動画はこちら



企画 2

青島広志の るんるん おしゃべりコンサート

オペラ・アリアから日本歌曲まで幅広いレパートリーの演奏と軽妙なトークがお客様を魅了します。

「オペラはつまらないから行かないというかた、
うまく歌えるようになりたいかたに、心からおすすめます
----- 青島広志」

【出演】青島広志(ピアノ・お話)、横山美奈(ソプラノ)、小野 勉(テノール)

♪《魔笛》より(W.A.モーツァルト) ♪《カルメン》より(G.ビゼー)
♪《蝶々夫人》より(G.プッチーニ) ♪《椿姫》より(G.ヴェルディ)
♪さんぽ(久石譲) ♪ちいさい秋みつけた(中田喜直) など





NHK Eテレ

「ピタゴラスイッチ」でお馴染みの

脱力系バンド

栗コーダーカルテット

対象

0歳～
幅広い世代
[鑑賞型]
未就学児入場可

企画概要

ふえ吹きたちの楽しい音楽会！

「ピタゴラスイッチ」のテーマ曲や、有名曲のリコーダーアレンジを中心に、色んな楽器を使ってゆくて楽しいコンサートを繰り広げます。3人だけどカルテット。ご予算に応じてゲストを迎えます。

出演

栗コーダーカルテット

【メンバー】

栗原 正己 Masaki Kurihara
(リコーダー、ピアノ、アンデス他)

川口 義之 Yoshiyuki Kawaguchi
(リコーダー、パーカッション、サクソ、ウクレレ他)

関島 岳郎 Takero Sekijima
(リコーダー、チューバ、口琴他)

Profile

NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」や、通称「やる気のないダースベイダーのテーマ」などでお馴染みのインストゥルメンタル・バンド。映画、テレビ、舞台、CMへの楽曲提供を含め、100を超えるCDに参加。国内外で多くの公演を行い、2015～2018年「栗コーダー&フレンズ」として東南アジア5カ国との文化交流プロジェクトを展開。Eテレ「ららら♪クラシック」出演、ファミリーコンサートやロックフェスティバルなど、0歳からシルバー世代まで幅広く親しまれている。2020年9月にアルバム「25周年ベスト」をリリースし、10月には渋谷公会堂にて25周年公演を行った。

曲目例

※実際のセットリストは当日発表です

♪「ピタゴラスイッチ」のオープニングテーマ ♪帝国のマーチ(ダース・ベイダー)のテーマ
♪アイネ・クライネ・ナハトムジーク ♪砂山 ♪エンターティナー ほか

オプション企画

栗コーダーカルテット with ビューティフルハミングバード

「おかあさんといっしょ」「みんなのうた」「シャキーン！」などでおなじみのユニットとのコラボレーション。たおやかな歌声に乞うご期待！

♪エーデルワイス ♪ウメボシジンセイ など



ビューティフルハミングバード

【メンバー】

小池 光子 (歌、鉄琴、ピアノ、パーカッション他)

タバティ (ギター、ウクレレ、リコーダー他)

のびやかな小池光子の歌声と、しなやかなタバティのギターが奏でる、音楽へのあこがれ、生きるものへのやさしいまなざしや森羅万象の不思議。NHKみんなのうた「ウメボシジンセイ」や多くのCMソングでおなじみ。結成以来、日本各地、海外でもライブを行なう。

いろんな場所で演奏します♪
(4人目はゲストです)



バリアフリーコンサートの様子
写真提供:熊本県立劇場

コンサート等の
動画はこちら



舞台設備について

- ・椅子、譜面台など会場設備を借用します。
- ・音響機材は付帯設備と持ち込み機材を併用します。
- ・照明は、機材および演出とも現地に任せ致します。

子どもは夢を膨らませ、大人は子ども心を取り戻す

チャランガぽよぽよ ファミリーコンサート

親子で楽しい
詩とラテン

60分公演

休憩無・
未就学児入場可

対象

0歳～

(推奨:4歳～低学年)

親子

[参加型]

ラテンの陽気なリズムと
メロディーで歌われる日本語の歌

企画概要

お子さま向けとしては珍しく、ラテン音楽をお楽しみいただくコンサートです。NHK「みんなのうた」などの日本語の歌を、陽気で楽しいラテンのアレンジでお届けします。自然と身体が動き出す、親子でノリノリ！のファミリーコンサートです。



チラシやポスターの宣材としてご提供するイラスト

出演

チャランガぽよぽよ



【メンバー】 総勢6名

坂上 領 (フルート) Ryo Sakagami

帆足 彩 (ヴァイオリン) Aya Hoashi

高瀬“makoring”麻里子 (ヴォーカル) “makoring” Mariko Takase

ぽよファミリー3名 (ピアノ、ベース、パーカッション)

Profile

「子どもは夢を膨らませ、大人は子ども心を取り戻す」がコンセプトの、ラテン系脱力バンド。'チャランガ'とは、フルートとヴァイオリンが絡み合うキューバのラテンスタイルの一つで、フルートの坂上領、ヴァイオリンの帆足彩によって2001年に結成されました。ヴォーカルの高瀬“makoring”麻里子は、谷川俊太郎をして「まこりんの歌で聴くと、詩が活字で読むよりもずっと深く心に届くのに驚く」と言わしめるほど、日本語のうたの表現力に定評があります。日本経済新聞紙上の特集、親子で聴く「音育」でも紹介され、話題になりました。大人も子どもも絵本を見ているかのように楽しい、そんな夢いっぱいのステージをお届けするバンドです。

makoringがぬいぐるみのキャラに扮する場面は、お子さまが大好き！

公演内容

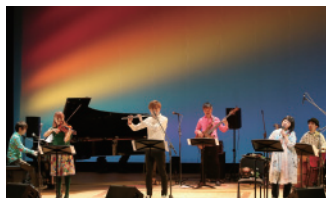
※曲目は一例です

本格ラテン音楽

大人のコアな音楽ファンも大満足の、本格的なラテン&ジャズのステージ。ミュージカルやアニメの名曲などを、絶妙なラテンやジャズのアレンジでご堪能ください。

♪チムチムチェリー

♪ひつじのジョーン ほか



朗読と歌

言葉を覚え始めた小さいお子さまにもぴったりの「詩」のコーナー。谷川俊太郎などの詩を朗読と歌でお届けします。

朗読:谷川俊太郎「ことばあそびうた」より

♪かえる(谷川俊太郎)

♪かんびょう(北原白秋) ほか



楽器紹介 & 参加コーナー

それぞれの楽器の特徴を、面白く分かりやすくご紹介いたします。一緒に体を動かす参加型コーナーも設けて、子どもたちも飽きることなく、ラテンの浮き立つようなリズムを体験していただけます。

♪チェブラーシカのうた ほか



コンサートの動画はこちら



舞台設備について

- ・ピアノ、譜面台等の会場設備を借用します。
- ・照明、音響は現地にお任せします。
- ・チラシ表面、ポスターのデザインフォーマット(イラスト込み)をご提供します。

0歳から楽しめる新しいコンサートのカタチ

動く

絵本 de クラシック

60分公演

休憩無・
未就学児入場可

対象

(推奨:0歳~6歳)

親子

[鑑賞&参加型]



「ピノキオの冒険」の公演風景。フルート奏者1名が加わります。

企画概要

動く絵本の朗読と生演奏～音と映像のコラボレーション

スクリーンに投影される動く絵本に合わせて、人気声優が生出演でナレーション、さらに質の高い生演奏が物語を盛り上げるコラボレーションコンサート。YouTube世代の子ども達も釘付けになる、高いクオリティの"動画絵本"、心浮き立つ朗読と楽しい音楽、小さなお子様も飽きさせない、コンサートデビューにもぴったりの企画です。

出演

トラベル・ブラス・クインテット + (金管アンサンブル)



プラス

Profile

2004年、東京藝術大学の同期生によって結成。在学中より、コンサートやテレビ番組での演奏など様々な場面で活動。2013年に立ち上げた「絵本 de クラシック」は、趣向を凝らした内容が話題となり、全国各地でチケットが完売する人気公演へと成長している。"Travel"「音が伝わる」の意味にちなみ、自分達の音楽も伝わっていくようにという願いを込めて名付けられた。2020年より新たなグループとして再編成。益々の活躍が期待されている。

[メンバー]

曾根麻央 (トランペット・ピアノ) Mao Sone
只友佑季 (トランペット) Yuki Tadatomo
岸上穰 (ホルン) Jo Kishigami
東川暁洋 (トロンボーン) Akihiro Higashikawa
四條由紀子 (チューバ) Yukiko Shijo
青山政憲 (ピアノ・作曲) Masanori Aoyama

公演内容

※曲目は一例です

- ♪ 歌劇「ウィリアム・テル」より 序曲 (G. ロッシーニ)
- ♪ 小組曲「ピタゴラスイッチ」(栗原正己)
- ♪ スタジオ・ジブリ・メドレー (久石譲)
- < 楽器紹介 >
- ♪ 『天空の城ラピュタ』より「ハトと少年」 / トランペット
- ♪ 『魔女の宅急便』より「仕事はじめ」 / ホルン
- ♪ 「ぞうさん」 / テューバ
- ♪ 「シャウティン・ライザ・トロンボーン」 / トロンボーン
- ♪ トルコ行進曲 (W.A. モーツァルト)
- ♪ 絵本 de クラシック「ピノキオの冒険」 (音楽: 青山政憲)
- ♪ トランペット吹きの休日 (L. アンダーソン)
- ♪ オブ・ラ・ディ・オブ・ラ・ダ (ビートルズ)

コンサートの
動画はこちら



絵本例

※絵本は一例です。絵本の使用許諾は不要です。

世界の名作を元に、絵・音楽・台本その全てをオリジナルで制作。描き下ろしの絵をアニメーション化した、動く絵本です。



舞台設備について

- ・グランドピアノ(要調律)、ワイヤレスマイク、椅子や譜面台など、会場設備を借用します。
- ・常設スクリーン、プロジェクター(明るさ7000ルーメン以上、映写室または客席後方から投影可能なもの)が必要です。
- ※プロジェクター別途提携業者による持ち込み可
- ・照明はお任せ致します。

ギターと音楽、

その全てのファンへ捧げるとっておきのコンサート

木村 大 SOLO & DUO プロジェクト

木村 大 (クラシック・ギタリスト)

Dai Kimura

新境地を開拓し続けるギター界のプリンス

Profile

1982年、茨城県生まれ。5歳よりギターと音楽理論を学ぶ。1996年世界最高水準と言われる第39回東京国際ギターコンクールに14歳で優勝。17歳でソニーよりCDデビュー。『トップランナー』『情熱大陸』等テレビ・ラジオに多数出演。2002年より英国王立音楽院に留学。2004年、帰国第一弾として、ソリストとしては異例のNHK交響楽団と3夜連続共演。これまで11枚のアルバムを発表。国内外から注目を集める実力派ギタリスト。

対象

幅広い世代
[鑑賞型]
未就学児入場不可



企画概要

クラシック、ROCKからPOPSまでを横断し探求する、新たなギター世界

音楽への愛に溢れる自然体のパフォーマンスは、年代性別を超えてあらゆる音楽ファンの共感を呼んでいます。秘めた想いまで語るような木村のソロ、そして木村が最大の信頼とリスペクトを寄せるアーティストとのデュオをお届けします。

※曲目は一例です

企画 1

木村 大 SOLO



ギター1本で紡ぐ芳醇なギターサウンドは、まさに“大人のための子守唄”。気さくで親しみに満ちたトークも好感度満点!あらゆる世代を魅了します。

♪ 禁じられた遊び (スペイン民謡)
♪ 星めぐりの歌 (宮沢賢治)
♪ さくらさくら (日本民謡) など

企画 2

木村 大 × アンドリュー・ヨーク (クラシック・ギター)

ギター界のプリンス木村と、世界的カリスマアンドリュー・ヨークとの永年の友情が生み出す音楽の対話。



♪ komorebi (木村大)
♪ サンバースト (A.ヨーク)
♪ ムーンタン (A.ヨーク) など

アンドリュー・ヨーク (ギタリスト/作曲家)

Andrew York

米国バージニア州出身。アメリカ、ヨーロッパを中心にコンサートを行い、世界中のギタリスト、ギターファンのカリスマ的存在。2006年までロサンゼルス・ギター・カルテットのメンバーとしても活躍。作曲家としてもジョン・ウィリアムズによる「サンバースト」等の録音で一躍その名を広め、提供楽曲は2009年度のグラミー賞を受賞。

企画 3

木村 大 × 佐藤 和哉 (篠笛)

心と音が響き合い、共鳴する…
篠笛とギターの優しいコラボレーション

♪ 越天楽今様 (日本古謡) ♪ グリーンスリーブス (イギリス民謡)
♪ ふるさと など



佐藤 和哉 (篠笛)

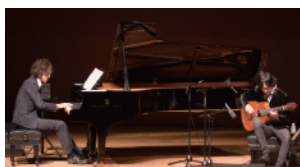
Kazuya Sato

大学卒業後、篠笛に魅了され、篠笛奏者の道を目指す。2012年、国宝・薬師寺東塔解体式典「宝珠降臨法要」にて献笛をつとめる。素朴で優しく、芯のある音色で唄いあげる“詩のない歌”は、聴く者に懐かしさや温かさを感じさせる。ゆず「雨のち晴レルヤ」のモチーフ曲を作曲など、作曲家としても活躍。

企画 4

木村 大 × 榊原 大 (ピアノ)

オンリーワンの存在感を放つピアニスト榊原大との奇跡の融合。二人のルーツであるクラシックのアレンジを中心に、新たな表現を提示します。



♪ ソナタ「悲愴」第2楽章 (L.v. ベートーヴェン)
♪ インヴェンション第4番 (J.S. バッハ)
♪ ああ夏へ (久石譲) など

榊原 大 (ピアニスト / 作編曲家)

Dai Sakakibara

東京藝大在学中にG-CLEFを結成。インストゥルメンタル・バンドとして初の紅白歌合戦出場など、多彩な実績を残す。ジャンル不問の卓越したセンスは、葉加瀬太郎、松田聖子等数々のアーティストのサポートでも発揮。ソロでは、ライブ活動、CDリリース、また作曲家としてNHK連続テレビ小説「ファイト」他、数々の映像音楽の分野でも活躍。



ミュージック・ビデオなどの
動画はこちら

舞台設備について

- ・ピアノ、ピアノベンチ椅子(ギタリストが使用)、譜面台など会場設備を借用します。
- ・音響機材は付帯設備と持ち込み機材を併用します。
- ・照明は、機材および演出とも現地にお任せ致します。

懐かしの映画音楽

meets

(音楽家/ゴダイゴ)

タケカワユキヒデ

制作協力: 株式会社IMS

集客につながる参加型コンサートで、

憧れのスターと一緒に感動のステージを!!

対象

幅広い世代
[参加・体験型]

企画概要

みんなで一緒に歌おう、よみがえる青春のメロディ!

地域の合唱団が、タケカワユキヒデさん+室内アンサンブルと、合唱で共演します。合唱団は、地域の既存の合唱団、またはコンサートに合わせて参加者を募る特別合唱団など、主催者様のご希望に応じます。合唱参加者は、事前にプロの歌手から指導を受けます。プロの演奏家と共に音楽をつくりあげる充実感、本番のステージを迎える高揚と感動を共有します。コンサートのフィナーレでは、客席のお客様も一緒にタケカワさんのヒット曲を歌い、会場が一体となり盛り上がります。

出演

タケカワユキヒデ

1952年埼玉生まれ。音大教授の父を持ち、5歳からヴァイオリン、10歳から作曲を始める。東京外国語大学在学中の1975年ソロデビュー。翌76年ゴダイゴを結成、「ガンダーラ」「モンキーマジック」「ビューティフルネーム」「銀河鉄道999」等、数々のヒットナンバーを手がけた。85年以降は松田聖子、中森明菜、光GENJIなどへの楽曲提供、テレビ番組主題歌や映画音楽、CMソングを数多く手掛ける。2020年にデビュー45周年を迎え、更に幅広く活躍中。

マキナ・アンド・カンパニー
(室内アンサンブル)

往年の映画音楽・洋楽ポップスなどの「懐かしい名曲」を演奏する楽団。科学・医療分野の専門家でもある異色のピアニスト/プロデューサー加藤牧菜が率いる。ピアノ、ヴァイオリン4、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、パーカッションの10名編成。



▲タケカワユキヒデ

駒井ゆり子 (ソプラノ/合唱団指導)



東京音楽大学、パリ・エコール・ノルマル音楽院にて学ぶ。桐朋学園大学非常勤講師、二期会会員。オーケストラとの共演やオペラ出演の他、より親しみやすいクラシック音楽をモットーに、コント仕立てのオペレッタや音楽劇の台本を手掛け、再演を重ねている。

スケジュール例

6〜3か月前 参加者募集
2か月前〜2週間前 事前練習
当日 ゲネプロ・本番

対象

中学生以上の男女
40名程度〜舞台に乗る限りの人数
※過去実績: 80名、120名

舞台設備について

- ・ピアノ、反響版、平台等の会場設備を借用します。
- ・音響機材は付帯設備と持ち込み機材を併用します。
- ・照明は、機材および演出とも現地にお任せ致します。

公演内容

※曲目は一例です

懐かしの映画音楽

【編成】ソプラノ+楽団

- ♪ サウンド・オブ・ミュージック
- ♪ 踊り明かそう
- (『マイ・フェア・レディ』より) 他

タケカワユキヒデ
onステージ

【編成】タケカワユキヒデ+楽団

- ♪ ガンダーラ
- ♪ モンキーマジック
- ♪ 銀河鉄道999 他

地域の合唱団
onステージ

【編成】タケカワユキヒデ+地域の合唱団+ソプラノ+楽団

- ♪ エーデルワイス
- ♪ 大地讃頌
- ♪ ビューティフルネーム

客席のお客様も一緒に歌います!

コンサートの様子



元『サーカス』のポップス・デュオによる熟年世代向けワークショップ

♪ Mr.サマータイム
(オリコン1位 売上100万枚)

♪ アメリカン・フィーリング
(オリコン5位 売上47.6万枚)

2VOICE 原 順子 & 叶 央介

“声の学校 幸せのレシビ”



対象

幅広い世代
[参加・体験型]



コンサート第1部「テーマ曲」ミニレッスンの様子

企画概要

大人のための上質な音楽、心のハーモニー

2VOICEの2人が、ボイス(声)とハーモニーをテーマに行う、大人気のワークショップ&コンサート。参加者を募り、発声・息継ぎ・リズムの取り方など、ポップスのプロならではの歌唱指導を受けていただけます。新たな出会いと交流、練習を通じて連帯感が生まれ、一緒に楽しくゴールを目指し、ステージの高揚と喜びを共有します。

出演

2VOICE

“シティポップ”ヴォーカルグループ「サーカス」として長年活躍してきた二人が、35周年を機に結成。2016年アルバム『120歳のLove Song』をリリース、表題曲が映画『おみおくり』(2018)の主題歌になる。オリジナル曲、サーカス時代のヒット曲、ジャズやポップスのスタンダードから映画音楽まで幅広く歌う、日本では数少ない本格派ポップス・デュオ。

叶 央介

(ヴォーカル&ギター)

Osuke Kano



1956年福岡生まれ。中学時代「吉田拓郎」の音楽に出会いギターを始める。78年「サーカス」に加入。2013年からはサーカスを離れ、「The Coconut Cups」のプロデュース、「2VOICE」の活動、自身のソロ「Kainui 叶央介」としてオリジナルの日本語フラソングをメインにライブを展開。本格派ハワイアン・ヴォーカリストとして注目を集めている。

原 順子

(ヴォーカル)

Junko Hara



10代でアメリカン・ロックの洗礼を受けた後、黒人音楽に傾倒し、独自の音楽観を創り上げる。1984年「サーカス」に加入。02年初のソロライブを開催。13年サーカスから独立後も、ワークショップ&ライブ「声の学校」や様々なアーティストとの共演など、豊かな声量と心揺さぶるソウルフルな歌唱力で聴衆を魅了している。

ワークショップスケジュール例

6～3か月前 参加者募集
(事前練習)
当日 ゲネプロ・本番

対象

中学生以上の男女
40名程度～舞台に乗る限りの人数

舞台設備について

- ・ピアノ、反響版、平台等の会場設備を借用します。
- ・音響機材は付帯設備と持ち込み機材を併用します。
- ・照明は、機材および演出とも現地にお任せ致します。

公演内容

※曲目は一例です

「テーマ曲」ミニレッスン

第1部

来場者、2VOICE、ワークショップ参加者の会場全員が参加するコーナー。2VOICEのミニレッスンの後、

客席のお客様も一緒に歌います！

♪ You Raise Me Up など1曲

2VOICE ミニライブ

第2部

♪ You～120歳のラブソング
♪ Mr.サマータイム
♪ Loving You
♪ White Christmas(12月の場合) など

コラボレーションライブ

第3部

(2VOICE&ワークショップ参加者)
♪ You Raise Me Up
♪ 世界に一つだけの花 など2曲



株式会社 オーパス・ワン
Opus One Co., Ltd.

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-13
神田第4アメレックスビル 402号室
Tel. 03-5577-2072 Fax. 03-5577-2073
info@opus-one.jp <https://opus-one.jp>